

未来創造志塾 6期第8回 (H19.10.16)  
**戦略書のバイブル「クラウゼビッツ戦争論」に学ぶ**  
**戦略的思考を身につける!**

未来創造志塾 建塾の志

目的

二十一世紀、新しい時代の大転換期を生き抜くための理念や経営の哲学を共に学び合う  
 経世済民の高い志を持ち、日本人としての使命を探究し、切磋琢磨し合い、未来に向けての価値を  
 創造し、共感の和を広げる。

誓い

一、大局観察

何事も高所、大局から、情勢判断する習慣を心掛けます。

一、使命探究

人間の持つ無限の可能性を信じ、自らの使命を探求し、価値の創造に努めます。

一、自己挑戦

常に智恵と向上心と勇気を忘れず、共に励ましあい、立派な日本人となることを目指します。

**6期テーマ 東洋思想・哲学を学び、トップ・幹部に必須な人間学を身に付ける!**

**賢者は歴史に学び、愚者は体験に学ぶ」先賢に学んで自分を練る」**

講義主題 一、東洋思想を学び、価値観を高め、人間力の向上を目指す。

二、経営の原理原則を学び、戦略の仕掛けと仕組みを学ぶ。

三、お互いに価値観を語り合うことにより、志・使命を学び合う場とする。

第6期は、東洋哲学 歴史から、現代の経営に置換え学びます。

第6期予定	日程	テーマ
第1回	3月19日(月)	「山本勘助と武田信玄」に学ぶ、トップと参謀の条件
第2回	4月16日(月)	「武田家の事業継承」に学ぶ、成功例と失敗例
第3回	5月21日(月)	「真田一族(三代)」に学ぶ、中小企業経営の生残り戦略
第4回	6月18日(月)	「織田信長の破壊と創造」根底は生まれつきの帝王学
第5回	7月9日(月)	「徳川吉宗の目指した改革」人材登用の極意
第6回	8月13日(月)	「小栗忠順」明治維新の未来を創った天才戦略家
第7回	9月11日(火)	「山田方谷と河合継之助」名宰相の生き方の違い
第8回	10月16日(火)	「クラウゼビッツ戦争論」 強いリーダーの条件
第9回	11月13日(火)	「クラウゼビッツ戦争論」 戦略の達人になる!
第10回	12月11日(火)	「ランチェスター弱者の法則」中小企業の経営戦略の極意
第11回	1月15日(火)	「君主論」非常の論理、悪の人心掌握術
最終回	2月19日(火)	「曹操孫子注釈」戦略・戦術策定の仕組みを学ぶ!

以上で予定しておりますが、皆様の希望があれば、内容を変えます。

場所 : 地下鉄東陽町駅前 産業会館(第1会議室)

会費 : 3000円(会員以外 都度参加メンバー)

(6期会員メンバーは、2000円、録音CD送付)

宿泊研修は別途実費(1万円予定)

戦略書のバイブル「クラウゼビッツ戦争論」に学ぶ  
～ 戦略的思考を身につける! ～

### 戦争論」の経過

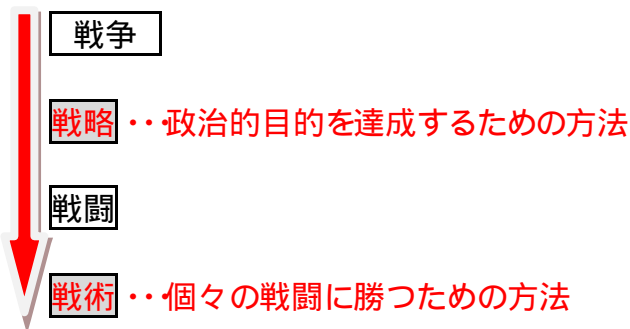
1812年 皇太子御進講録 執筆・プロイセン皇太子への軍事学講義  
1816年 戦争論」の執筆に着手  
1818年ベルリン陸軍大学校長  
1831年コレラにより急逝  
1832年マリー夫人によって編集・出版

### 戦略と戦術の区別

戦略とは・・・全体的・長期的な視点から戦争の計画・準備・実行する方法

戦術とは・・・個々の戦闘の実行方法、軍隊を使用して戦闘を行う方法

**格言 戦略の失敗を戦術で補うことはできない!**



戦略は目的に適合した具体的な目標を与え、目標達成できるように個々の戦闘を配置すること。

- ・いつ、どこで、どれだけの戦力で戦闘を行うかを決定することである。
- ・全体と個々の作戦を計画するための指針・方針

### 戦略の5要素

精神的要素 強固な意思・・・一番重要

物理的要素 戦力の量、編成、兵器の比率など

数学的要素 作戦を行う方向など軍事行動の計算

地理的要素 制高点、山地、河川、森林、道路のような地形の影響

統計的要素 物資の補給など、兵站

### 3つの精神的な力

将軍の才能 強固な意思、聡明な知性、実行力、気転など不可欠

軍の武徳 軍隊における統制のとれた高い士気、誇り高い軍人精神

国民精神 国民軍としての自覚と祖国に貢献しようという精神

### 戦争の区分

闘争の遂行 戦闘力の使用・・・軍隊の使用

闘争の準備 戦闘力の創造・・・武器の製造・研究開発、兵士の徴募・訓練

## **勝利のための戦略的要素**

### **奇襲の掟**

秘密を守る 迅速に 適切に

### **詭計の是非**

陽動が戦略において意図した効果をあげることはほとんどない。又、かなりの戦力を長期にわたって単なる欺瞞に使用することは、予想できない事態に際してこれを決定的な地点に投入できないという危険をともなう。

…戦術とは異なり、戦略における空間と時間の広がりの中には失敗すると取り返しがつかない。

### **空間的 時間的戦力の集中**

「保有する戦力を集中させること以上に重要で単純な戦略上の原則はない」

「戦力の使用は1回の行動と決定的な瞬間に集中されればされるほど、より完全なものとなる」

2種類の予備軍の準備

戦略的予備軍 : 予期せぬ出来事への対応のため

戦術的予備軍 : 戦力の新たな投入のため

…矛盾 : 決戦のあとで使用が予定されているいかなる予備軍は不合理以外の何ものでもない」

### **重心を攻撃する…敵の力の中心 弱点**

軍隊

首都

指導者・世論

## **絶対的戦争と現実の戦争 (ヘーゲル弁証法の応用)**

**視点 1** **絶対的戦争** …一方による完全な打倒であるが、概念上の戦争

**視点 2** **現実の戦争** …政治的・社会的影響を受けた制限戦争

### **政治の手段としての戦争**

「全体」と部分」

「目的」と手段」

### **クラウゼビッツの格言**

「戦争とは他の手段をもってする政策の継続であり、政治的目的を達成するための手段にすぎない」

「戦争とは政策の継続にすぎない」

「戦争とは相手にわが意思を強要するための暴力の行使である」

## **相関図**

**目的** : 自らの意思を強要すること

**目標** : 敵を打倒すること

**手段** : 暴力の行使

…戦争には自己目的化の危険がある

戦争の本来の目的は政治的目的

しかし、本来の目的が敵の打倒(目標)へとすり替わる

## 暴力の行使は3つの相互作用・・・力の極限行使

暴力の応酬・・・お互いに強要しようと極限まで達する  
恐怖の増幅・・・敵の無力化 脅威 恐怖  
力の増大・・・敵より優位に立つために両者は努力する

## 現実の世界における修正・・・力の極限行使の緩和

戦争は孤立した行為ではない  
戦争は1回の決戦で決着しない  
戦争の結果は絶対ではない

## 防御は攻撃より先優位な戦闘方式(3倍以上の力)

「一方が防御を選択することにより、攻撃側の軍事行動が不活発になる、軍事行動の休止がおこる」

## 戦争は賭けである・・・運・不運に大きく左右される

戦争における情報は不確実で、判断する人間も完璧ではない。したがって、戦争では偶然や幸運、不運といった賭けの要素を多く含む」

## 精神的な力は勇気である！

戦争には、勇気や激情のような測定できない精神の力が大きく関わっている」

## クラウゼビッツの三位一体論

戦争はその時の具体的状況に応じてカメレオンのように変化するが、その状況は三位一体の相関関係によって決まる」

国民の支持・・・憎悪や敵情などの激情  
将軍・軍隊の才能・・・確からしさや偶然性といった賭けの要素  
政治目的の政府・・・政策のための手段としての従属的性質

## 敵の撃滅とは？

軍事力・・・戦闘が継続できない状態にする  
国土・・・新たな軍事力が生まれなために占領する  
敵の意思・・・敵を降伏させ、戦闘を完全に終結させる

## 予測不可能な障害

「摩擦」= 戦場における予測不可能な事柄が決定、行動に及ぼす影響  
摩擦を克服する「天才」という概念・・・人間が潜在的に持っている資質  
予測できない困難を乗り越える実行力  
強固な意思  
気転や聡明な知力

## 戦争理論の役割

知識 = 戦争の理論を知っていること  
能力 = 適切に判断し、実行できること  
・・・実践によって知識と能力を一体化させなければならない。

方法主義(マニュアル)の排除・・・一般的なことに限り適用(部隊行動・武器使用)  
方法主義はみずからの頭脳で考えることを放棄させる  
複雑な戦略レベルにおいては避けなければならない。